



昭和56年を送る会（忘年会）

母校早稲田大学としては今年はいろいろと問題のある年でした。諸賢兄・姉の56年はいかがでしたか、良き思い出は大事に保管し、悪しき事々は早く忘れるという意味も含めて、愉快に56年を送ってしまいましょう。

早稲田大学国分寺校友会の忘年会を下記のとおり行います。多勢のご参加を希望しております。

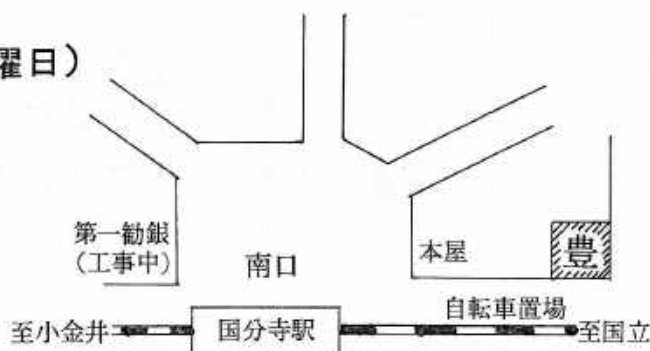
日時 昭和56年12月5日(土曜日)

午後6時～10時まで

予定 6時30分忘年会開会

8時よりオークション

9時より福引



場所 国分寺駅南口 とんかつ・割烹『豊』3階（日本料理）

国分寺市南町3-19-6 電話0423-21-4627（地図は上の通り）

会費 5,000円

◎ オークションへのご出品をお願いします。

同封のハガキにて11月30日までに出席をお知らせ下さい。



早稲田大学国分寺校友会第九回総会報告

早稲田大学国分寺校友会第九回総会を昭和五十六年五月二十三日(土)国分寺パークレイン大会議室にて開催しました。御出席の方々は左の通りです。(敬称略)

中藤俊一・塩谷信雄・板橋恒二・梅田浩正・安食得郎・天野ヨシ子・猪井政策・上田両・小沢武雄・大森信雄・太田陽三・河村尚之・加藤喜雄・笠原正成・黒川清知・栗山佳三・小山一郎・小林好覚・佐藤慶輔・佐藤和利・庄司和俊・鈴木一信・須田茂雄・砂村峯郎・菅原均・田中康義・恒任民男・竹中壤次・永田逸郎・永元作一・林久仁於・箱岩徹・藤田豊・古巣智子・本間慶昭・堀田靖博・細谷忠至・峰村信治・森田正紀・谷田成雄・横井久・松本友枝・山口勉

大学側より

友田信校友代会代表幹事・戸谷高明募金副委員長・三木募金局長

総会は四時三十分開会、司会黒川清知君。議長に田中康義君を選出、議事に入りました。

昭和五十六年度役員(五十六年名簿役員欄参照)

会務報告

五十六年四月十七日、三多摩連合稲門会を今年度当番八王子校友会主催にて高

尾山薬王院で三多摩校友約百二十名の参加により華々しく開催。国分寺校友会からも中藤会長、塩谷名誉会長、板橋副会長、梅田代表幹事のほか安食、天野、林、黒川、大森、鴨下、須田の十一名が参加した。なお、五十七年開催幹事は府中校友会に決定した。

会則の一部変更(傍線部分変更)

第六条第二項 この会は総会の議決により代表幹事及び評議員をおくことができる。

第十条 この会の会費は年額二、〇〇〇円とする。

会計報告

五十五年度会計を別掲の如く堀田会計幹事が報告。小林監事が監査報告をした。以上議案に対し満場一致をもって可決した。

総会終了後第二部の映画会に入り、大学提供による

① 早慶戦物語

② 大学の青春PART II

を約一時間四十分映写。

映画終了後直ちに懇親会に入り、九時三十分まで青春の在学時代に還り大いに語り合い、恒例の肩を組んでの校歌斉唱にて名残り尽きぬ会を閉ぢました。

昭和55年度収支報告 { 自 55. 4. 1
至 56. 3. 31

4/1 前期繰越	170,040	5/10 総会通知ハガキ及び印刷代	25,910
		②振込料	200
6/7 総会会費写真代共	407,200	6/17 総会講師車代	30,000
		総会飲食代	314,800
8/18 受取利息(多摩信)	2,478	写真代郵送費共	39,540
“ (第一勧銀)	991	来賓土産代	6,750
		②振込料	300
12/1 ①早大より発送費戻入れ	33,810	11/14 会報11号編集及び印刷代	70,000
		①同上発送費	33,810
12/1 55年忘年会会費	272,000	発送用封筒及び発送手数料	10,000
オークション収入	62,350	忘年会通知ハガキ830枚	16,600
		忘年会通知ハガキ印刷代他	15,000
1/9 ワセダサロン役員新年会費	18,100	11/25 忘年会福引景品代	15,500
		12/1 忘年会飲食代	223,300
3/16 受取利息(多摩信)	1,999	忘年会用諸雑費	2,000
“ (第一勧銀)	307	写真フィルム代	1,750
		12/15 通信用ハガキ100枚	2,000
3/31 55年度年会費納入63名分	94,500	②振込料	300
(年会費は1年間を総括掲上)		1/7 ワセダサロン役員新年会	22,500
		10円切手80枚	800
		2/15 名簿編集及び事務費	5,000
		飯島氏講演謝礼未払分	10,000
		3/31 後期繰越	217,715
	<u>1,063,775</u>		<u>1,063,775</u>

(注) ①11/14の発送費が12/1早大より戻し入れになっているのは会報に募金要領を記載したので大学側より発送費を負担してくれた分。

②振込料とは堀田会計幹事より経費請求に伴い須田口座への振込手数料。

③56年度名簿1,000部は広告料をもって印刷及び発送手数料に充当しましたご協力有難うございます。

昭和56年度年会費納入者

(納入順・敬称略)

(自5756・3・4)

曾我和明・高橋均(別に祝金)・安食得郎・天野ヨシ子・板橋恒二・梅田浩正・枝克己・小沢武夫・大森信雄・河村尚之・加藤喜雄・笠原正成・黒川清知・栗山佳三・小林好覚・佐藤慶輔・佐藤和利・塩谷信雄・鈴木一信・須田茂雄・砂村峯郎・菅原均・田中康義・恒任民男・竹中襄次・中藤俊一・永田逸郎・永元作一・林久仁於・箱岩徹・藤田豊・古巢智子・堀田靖博・細谷忠至・峰村信治・森田正紀・谷田成雄・横井久・松本友枝・庄司和俊・山口勉・猪井政策・太田陽三・本間慶昭・小山一郎・上田両・松原和夫・石毛武・能条哲・白井省吾・小山田安宏・三河弘・谷口和典・江畑元一郎・藤川政弘・長井融二・岡部誠一・深沢忠孝・小倉克之・保坂定男・渡辺三吉・興津精二・岩井実・野田沢運・菅省二・若月啓功・柏谷広治・半沢滋・真木泉・八尋裕義・大田五郎・鈴木文保・山本晃司・千葉鉄雄・田本淳夫・小林好隆・竹下幸雄・国近敏一・半沢武夫・吉田贖一郎・勝倉和男・助重久美・堀江長守

(郵便振替・多摩信・第一勧銀・現金受領等各種の方法で入金しておりますので確認のためお名前を列挙させていただきます) なの、お払込みをお忘れになつていたらっしゃる方はお払込みお願いします。

郵便振替口座 〓 口座番号(東京・一八八七五五) 第一勧銀国分寺支店・普通預金口座(二七五一一三三五)

(二七五一一三二五一八八)

多摩中央信用金庫・普通預金口座

(〇一三六二〇六一四)

送り先は 早稲田大学国分寺校友会。

『塩谷信雄前市長』

ごくろうさまでした。

七月の市長選挙で六十五票の差をもつて、校友 塩谷信雄氏が惜敗され、本多良雄氏に市長の座を渡されました。塩谷信雄氏は三期十二年間に亘り、国分寺市の福祉、文化をはじめ各方面に尽力され、成果を挙げてこられました。本当にごくろうさまでした。今後は当早稲田大学国分寺校友会の名譽会長として私共と一緒に会の発展にお力をかしていただければ、すようお願いいたします。

56年のこれまでの行事

◎ 西和陶芸教室一日入門

西和陶芸教室は校友谷田成雄氏が主宰されており、校友も多く入会しております。評判もよいので毎年一回は催したいと思ひます。

◎ 磯部忠男氏講演会

元読売新聞政治部副部長・現東海大学政治学部教授 磯部忠男氏(十八年政卒)が新聞の偏向性について講演してくださいました。一例としては早稲田争動の時、新聞で写真入り報道されたなど、取材記者に運動部員がなぐり込みきた、という言葉をそのまま記事にしたので、実は運動部員は素手で交渉に来ていたの

で、あの写真報道は誤報であること。等々幾多の記事実例を挙げて記者の知識、考え方により偏向性のある新聞記事を説明されました。



会

だ
よ
り

枝克己氏 (三菱銀行国分寺支店長)

江戸川支店へ転出されました。

名簿にお加えください。

田中俊介氏 泉町一―五―二二

竹下幸雄氏 東元町一―一六―二二

岩城英伸氏 本町一―二―三九(清

明寮)

武田幸男氏 本多五―二七―二三

北 正治氏 内藤一―一九―八

漆崎満子氏 東戸倉一―二一―一六

(S28・文)

大学記念募金に込められた方

九月末現在で大学側より報告のあった方は左の通りです。

(国分寺関係総額二百六十万円)

一〇〇万円 中藤俊一氏・三〇万円 梅

田浩正氏・二〇万円 天野ヨシ子氏・一

〇万円 大田五郎氏・村山道子氏(故村

山公三顧問未亡人)・河村尚之氏・森山

光男氏・北正治氏・大森信雄氏・一〇万

円以下の方笠原正成氏・石毛武氏・田中俊介氏・竹下幸雄氏・岩城英伸氏・三根功治氏・武田幸男氏・渡辺哲夫氏・前田武志氏・海保隆氏・上条茂夫氏・黒川清知氏・木村二三夫氏

百年記念行事日程(案)

梅田代表幹事報告

昭和五十七年

四月〜十月 記念講演会

都内および全国各地、校友会支部とタイアップして実施。

老侯墓前祭

佐賀龍泰寺

功労者展覧

小野梓・坪内逍遙・市島謙吉・大隈英麿・前島密・鳩山和夫・高田早苗・天野為之・平沼淑郎・塩沢昌貞・田中穂積・中野登美雄・大浜信泉

展示会

「早稲田大学百年展」(仮称)

ほか学内、学外において開催。

老侯墓前祭 護国寺

老侯銅像献花

総長招待会

海外からの式典参列者

式典

式典

式典

式典

式典

式典

式典

記念会堂・来賓、教職員、学生代表ほか

十月二十一日 記念パーティー

大隈会館、庭園、(教職員をのぞく式典招待者

十月二十二日 記念校友会 大隈講堂

十月二十三日 記念パーティー

大隈会館、庭園、教職員・

十月二十二日 国際シンポジウム

〜二十五日「21世紀をめがす世界と日本」小野講堂ほか学内施設。

十月〜十一月 学生関係諸行事

弁論大会、演奏会、体育大会、早慶野球大会等

忘年会は年々出席者が増えて楽しい集いとなってきました。今年の福引の景品は? オークションで何か面白いものが落ちるかな? カラオケの用意もあるそうです。日頃の喉をお聞かせ下さい。幹事一同期待いたしております。

早稲田大学国分寺校友会・会報第十二号

昭和五十六年十一月一日発行

発行 早稲田大学国分寺校友会

国分寺市東元町一―17―16

〇四二三(二三) 四九五三

編集 広報部 須田 茂雄

黒川 清知